

事務連絡

令和7年9月8日

関係者 各位

関東東海北陸農業試験研究推進会議
土壌肥料推進部会長 唐澤 敏彦

令和7年度 関東東海北陸農業試験研究推進会議 土壌肥料推進部会の開催について

標記会議の開催については、中日本農業研究センター関東東海北陸農業試験研究推進会議WEBサイト（1項のURL参照）においてもお知らせ致した所ですが、関係者各位のご参加と資料作成をお願い致します。本年度は昨年同様に対面開催に加えてオンラインを併用する予定です。

記

1. 開催期間：令和7年11月27日（木）13:00～11月28日（金）15:00

※資料掲載サイト：中日本農業研究センター関東東海北陸農業試験研究推進会議WEBサイト

https://www.naro.affrc.go.jp/laboratory/carc/contents/suishin_kaigi

2. 開催場所：

1) 推進部会および研究会（オンライン併用）

農林水産技術会議事務局 筑波産学連携支援センター本館 1階 第4～6会議室

茨城県つくば市観音台2-1-9 <https://www.affrc.maff.go.jp/koho/access.htm>

2) 若手セミナー（一部オンライン併用）

農林水産技術会議事務局 筑波産学連携支援センター本館 1階 第4～6会議室

※筑波産学連携支援センター内の売店および食堂は閉店しましたので、ご注意ください。

3. 開催方法：

2項にあります会議室での対面開催とTeamsによるオンラインを併用して実施致します。

1) オンライン接続について

ご参加のお申し込みをいただいた方に、会議用接続URLについてのご連絡を差し上げます。質疑については、会場参加の方を優先させていただきますが、チャット等でも対応致します。

2) Teamsで参加される際のお名前の記載方法について

所属略称（〇〇県、〇〇局、等）、スペース、氏名（フルネーム）をご記載の上、接続して下さい。所属略称は6文字までとして下さい。

例）農研機構 農研太郎

4. 議事次第

11月27日（木） 推進部会（13:00～17:15 予定、Teams は 12 : 00 から接続可能）

- 1) 部会長挨拶 13:00-13:05
- 2) 農林水産技術会議事務局情勢報告 13:05-13:20
- 3) 地域研究・普及連絡会議で取り上げられた国が推進すべき技術的課題に関する検討 13:20-14:00
- 4) 都県・国立研究開発法人の研究成果について紹介 14:00-16:00
部会としての「イチオシ」成果、「技術カタログ」推薦候補の検討
(途中休憩 10 分)
- 5) 分野における研究情勢に関する意見交換 16:00-17:00
- 6) その他 17:00-17:15

事務局：農研機構 中日本農業研究センター 草 佳那子

11月28日（金）

研究会（9:00～12:00、Teams は 8 : 50 から接続可能）

テーマ「気候変動下での安定生産にむけた取り組み」

話題提供：

「気候変動に打ち勝つバイオスティミュラントの活用方法」

高木 篤史（（株）サカタのタネ）

「安定生産および環境保全の両立に向けた有機物利用と農業生態系管理」

江口 定夫（農研機構 農業環境研究部門）

「気候変動下での安定生産にむけた取り組み」に関する各機関からの研究トピックの紹介

農研機構・複数都県より

事務局：農研機構 中日本農業研究センター 岡崎 圭毅

11月28日（木） 若手セミナー（12:00～15:00 予定）

内容：土壌生物性に関する講義および交流会

場所：農林水産技術会議事務局 筑波産学連携支援センター本館 1階 第4～6会議室

趣旨：若手研究者だけでなく、普及機関や行政部局から異動してきた研究従事期間が短い方々の研究の交流と研鑽を行います。土壌肥料研究の手法を習得するとともに、参加者相互の理解を深め、研究員の資質向上を目指します。

※昼食について

お弁当が必要な方は手配致しますので、会議参加申込書に記入の上、お申し込み下さい。

事務局：農研機構 中日本農業研究センター 垣内 悠太郎

5. 推進部会の提出資料、締切日について

1) 研究成果情報等

11月27日の議事次第4) 研究成果紹介に使用します。説明時間が限られていることにご留意ください。特定の様式を定めませんが、各機関が公表している研究成果情報のような資料が検討しやすいため、この形式をA4サイズにしてご提出下さい（A4縦置き 余白各々25mm以上）。

※令和6年度にまとめられた研究成果が中心となりますが、それ以前または以後の成果であっても、「技術カタログ」として普及すべき候補となる研究成果は対象とします。

2) 都県における研究情勢

特定の様式は定めません（A4 縦置き 余白各々25mm 以上）。

※都県において実施中の課題、今後推進すべき研究問題、その他 研究情勢等をお示し下さい。

3) 部会に対する要望事項

特定の様式はありません（A4 縦置き 余白各々25mm 以上）。ご要望があれば、ご提出下さい。

1) ～ 3) の資料は、11 月 11 日（火）17:00 までに部会事務局 草宛（9 項参照）にメールの添付ファイルにてご提出下さい。

4) 部会としての「イチオシ」成果の投票について

各県の代表参加者の方へ会議資料と同様に「資料4」として配布致します。オンライン参加者の場合にはメールにて、「資料4（エクセルファイル）」を送付致しますので、必要事項を記載の上、11 月 27 日（木）17:30 までに部会事務局 草宛（9 項参照）に提出して下さい。例年通り、ご提案内容を参考にして部会長が選定致しまして、11 月 28 日（金）に選定された課題について、事務局よりご連絡差し上げます。

6. 会議参加申し込みについて

今年から若手の会の参加申込を含め一括で行います。別紙1「R7関東東海北陸土肥部会（参加申込書）」に必要事項を記入し、11月6日（木）17:00までに部会事務局 草宛（9 項参照）にメールの添付ファイルにてご提出下さい。

※尚、宿泊については各自でご手配をお願い致します。また、筑波産学連携支援センター研修生宿泊施設を利用希望される方は参加申込書に必要事項を記載してください。

7. 研究会における提出資料、締切日について

事務局から研究会において話題提供をお願いしている方は、11 月 11 日（火）17:00 までに、研究会事務局 岡崎（9 項参照）までメール等でプレゼンファイルと必要に応じて配布資料を送付してください。プレゼンファイルは配布しません。配布資料の作成は任意とし、様式は自由です。

8. 情報交換会

11 月 27 日（木）19 時頃からつくば駅周辺で開催する予定です。詳細は決まり次第連絡します。

9. 連絡先

農研機構 中日本農業研究センター 転換畑研究領域内

- | | | |
|-----------|-------|--|
| 1) 部会事務局 | 草 佳那子 | E-mail : kusa.kanako687@naro. go. jp |
| 2) 研究会事務局 | 岡崎 圭毅 | E-mail : okazaki.keiki085@naro. go. jp |

3) 若手セミナー事務局 垣内 悠太郎

E-mail : kakiuchi.yutaro974@naro.go.jp

TEL (事務局共通) : 029-838-8817

中日本農業研究センター 関東東海北陸農業試験研究推進会議WEBサイト

https://www.naro.affrc.go.jp/laboratory/carc/contents/suishin_kaigi